

恵那北の森 広葉樹林化の報告

令和2年度里山再生式典のイベントの1つであった植樹をこの度、終了しましたので、報告します。
新型コロナウイルスによる感染対策のため、少人数、分散によるものです。

場 所 上田瀬地区山林

目 的 広葉樹林化による里山環境作り

内 容 地区山林の地主さんより土地を無償で借り、人工林の伐採、広葉樹の植樹、
樹木の管理により里山環境作りを行い、地域社会との交流を図ることにより地域の発展に
寄与する社会貢献活動

伐採面積:1.07ha

植樹面積:0.62ha

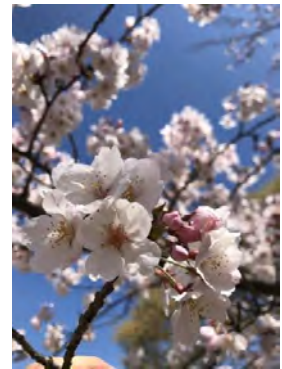
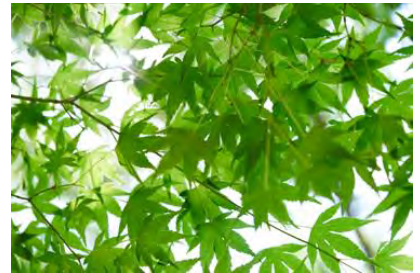
伐採期間:令和2年2月3日~同4月末日

植樹実施日:同年5月12日及び15日

参加人数:延べ31名

植樹した苗木:ソメイヨシノ40、シダレザクラ40、花桃40、イロハモミジ40、合計160本
今後、2年前に種蒔して育てているどんぐりの苗(コナラ)を追加植樹する予定。

結果 植樹には地主さんにも参加して頂き、感謝して頂けました。
冬季は朝陽が早く当たるようになります。そして周りが明るくなりました。
落ち葉が堆積し豊かな森となり水源保護にもなるはずです。
当地は国道257号線より良く見えるところに位置し、春の花と新緑、
秋の紅葉は見る人を楽しませてくれる事と思います。
また、キノコの収穫体験ができる準備も進めています。



広葉樹林化のための伐採

Before



人工林を
伐採し、
広葉樹を
植樹しま
す。

After



立ち入ることも困難な部室横



国道から見える恵那北の森は良く目立ちます



植樹の様子





